

学 会 記 事

○特定非営利活動法人日本火山学会

平成 19 年度臨時総会議事録

1. 日 時: 平成 19 年 11 月 18 日 (日)
午後 1 時 00 分～1 時 30 分
2. 場 所: 長崎県島原市平成町 1
島原復興アリーナ サブアリーナ
3. 出 席 者: 維持会員 25 名, 有効委任状 96 通,
合計 121 名
4. 議題
 - 議題 1. 学会事務所の購入について
 - 議題 2. 本年度事業経過について
 - 議題 3. 署名人の選出
 - 議題 4. その他
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 議題 1. 学会事務所の購入について

藤井会長より資料 1 に基づき, 学会事務所購入に至った経緯の説明があった。
出席者の意見聴取の後, これについて諮詢され, 全員異議なく賛成した。
 - (2) 議題 2. 本年度事業経過について (資料 2)
 - ・庶務委員会から学会会員数の増減について報告があった。
 - ・編集委員会から学会誌の発行・編集状況について報告があった。
 - ・事業委員会から, 第 8 回夏休み地震火山子供サマースクール開催と 2008 年版火山学会カレンダー販売の報告があった。来年度以降, 諸般の事情によりカレンダーの販売を取り止めるとの報告があった。
 - ・大会委員会より, 来春の合同大会のセッションの紹介があった。また, 来年の火山学会秋季大会の日程・会場が以下の通り報告された。
2008 年火山学会秋季大会, 日程: 10 月 11 日～13 日, 会場: 岩手大学, 大会実行委員長: 斎藤徳美氏
 - (3) 議事録署名人の選出

議長より本日の議事をまとめに当り, 議事録署名人 2 名を選出することを諮詢り, 小林哲夫氏および清水洋氏を選任することを全員異議無く承認した。
 4. その他

藤井会長より, 火山学会の運営形態を NPO 法人

から公益法人へ移行することを理事会で検討を開始し, 成案ができた際には総会で提案する旨報告された。

以上, この議事録が正確であることを証します。

平成 19 年 11 月 18 日

議 長	藤 井 敏 嗣	印
議事録署名人	小 林 哲 夫	印
議事録署名人	清 水 洋	印

(資料 1) 学会事務所の購入について

○購入に至った経緯

1. 現事務所では法人の登記上の住所にできないので, 稅務署からの文書等, 公的な郵便物が直接学会事務所に届かない等の著しい不都合がある。
2. 登記できる賃貸物件を東大近辺で探すと, 住宅用の物件から事務所用物件となり, 賃料が著しく高くなる。
3. NPO 法人になる際に事務所の取得については合意が得られ, 不動産取得積立金が計上されている。
4. 本会会員から所有するマンションを学会事務所用に譲渡可能であるとの情報があり, これを受けて, 理事会で価格, 立地, 維持費等について検討した。その結果, 当該物件を購入して学会事務所とすることが妥当であるとの結論に達した。

○購入物件の妥当性

1. 現在の事務所 (32.46 平米) とほぼ同じ面積で, しかも東京大学本郷キャンパスから徒歩圏内である。
2. 取得価格 (諸経費, リフォーム費等を含む) は約 1620 万円。年間管理費 30 万円。現在の事務所取得準備金 (約 2180 万円) の範囲内で納まる。周辺の物件と比較して, 平米単価は合理的な価格である。
3. 築 30 年の物件であるが, 取得時のリフォームで今後 10 年以上事務所として利用できる見込。現在の事務所の賃貸料 (年約 140 万円) を考慮すれば, 15 年程度で取得費用を償却できる。
4. 事務所取得準備金の余剰金については今後の使途を検討する。
5. 入居は今年度末か来年度初めを予定。

(資料 2)

- (1) 庶務委員会報告 (森田)

- 1) 入退会（2006年秋季大会以降）

入会 19名（維持会員 3（学生 1），学術会員 11（4），一般会員 5）

退会 30名（維持会員 1，学術会員 29（23），11名会費未納）

除名 43名（5年未納 17（0/17），4年未納 13（1/12），3年未納 13（2/11））
- 2) 会員数

維持会員 275名（△1），学術会員 786名（▼32），一般会員 36名（△5），団体会員 15団体（0），名誉会員 9名（0）
- (2) 編集委員会報告（西村，代理森田）

「火山」発刊状況

【52-3号】6月30日発行予定だったが校正の遅れにより7月末発行。

【52-4号】8月31日発行

【52-5号】10月31日発行

【52-6号】12月末発行予定
- (3) 事業委員会報告（伊藤）
 - 1) 第8回夏休み地震火山子供サマースクール「箱根ひみつたんけんクラブ」開催報告

日 時：平成19年8月4-5日（フォローアップWS：8月24日）

場 所：箱根火山，仙石原中学校，神奈川県立生命の星・地球博物館

主 催：日本火山学会・日本地震学会・第8回地震火山子供サマースクール実行委員会

後 援：内閣府，総務省消防庁，文部科学省，国土交通省，箱根町，箱根町教育委員会，神奈川県，神奈川県立生命の星・地球博物館

協 賛：小田原市，小田原市教育委員会

講師・スタッフ：萬年一剛（実行委員長，神奈川県温泉地学研究所），高橋正樹（日本大学文理学部），小山真人（静岡大学），林信太郎（秋田大学），武村雅之（鹿島建設），相原延光（神奈川県立西湘高校），佐藤明子（平塚市立山城中学校）他
 - 2) 第9回夏休み地震火山子供サマースクール準備状況

日 時：2008年8月23, 24日，場所：京都（花折断層など）

主 催：日本火山学会・日本地震学会・第8回地震火山子供サマースクール実行委員会

宿舎，開催場所，講師・スタッフ：現在調整中。
 - 3) 2008年度火山学会カレンダー「躍動する地球」

○今年度の販売報告 10月29日より販売開始。

○来年度以降の方針について

- 誠文堂新光社との出版契約は、今年度で終了。その他諸般の事情により、カレンダー事業は、今年度でいったん終了する。
- (4) 大会委員会（松島，代理森田）
 - 1) 2008年合同大会
 - レギュラーセッション
 - ・活動的火山 コンビーナー青木陽介，共同開催（日本火山学会，日本地震学会，日本測地学会，日本地質学会）
 - ・火山・火成活動とマグマ コンビーナー及川輝樹，共同開催（日本火山学会，日本地質学会）
 - ・地震・火山等の地殻活動に伴う地図・大気圏・電離圏電磁現象 コンビーナー長尾年恭，共同開催（地球電磁気・惑星圏学会，地震学会，火山学会，大気電気学会）
 - ・火山の熱水系 コンビーナー江原幸雄，共同開催（日本地熱学会・日本火山学会・日本地球化学会）
 - スペシャルセッション
 - ・カルデラ生成場のテクトニクスと噴火準備過程
コンビーナー：鍵山恒臣，中川光弘，森田裕一，竹村恵二
 - ・火成活動研究への新アプローチ：理工学連携と新手法
コンビーナー：奥村聰，亀田正治，嶋野岳人，中村美千彦
 - 2) 2008年度秋季大会

日程：10月11日（土）～13日（月）

会場：岩手大学

11日（土）～12日（日）学術講演会

13日（月）午前 シンポジウム「岩手火山噴火危機を振りかえる（仮題）」，午後 火山学会公開講座

14日（火）巡査（岩手火山を予定）

大会実行委員長：齋藤徳美（岩手大学副学長），実行委員：越谷信（岩手大・工），土井宣夫（岩手県総合防災室），林信太郎（秋田大）

以上
 - 新入会員（2007年5月23日～2007年11月18日まで）
以下の方が新たに入会されました。
会員情報の詳細につきましては、2007年末発行予定の会員名簿に掲載予定です。
 - 維持会員 3名
高島紫野・趙 大鵬・岸本利久
 - 学術会員 11名
大久保綾子・永村恭介・古川善紹・風早竜之介・代田 寧・御堂丸直樹・矢来博司・大井信三・土

谷信高・菅野 拓・熊谷 誠

一般会員 5名

井比洋輔・長谷川まりか・塩野康浩・石川 実・
高 在権

●所属先・連絡先等の変更（2007年6月15日～2007

年11月30日まで）

名簿登録内容確認のお願いにご協力いただき、多くの皆様から変更の御連絡をいただきました。

会員情報の詳細につきましては、2007年末発行予定の会員名簿に掲載予定です。